科目区分	専門教育科目	授業科目名	情報検索	科目コード	25L110	担当者	濵口　なぎさ	担当形態	単独
対象学科・コース	生活創造学科　地域未来創生コース	配当年次	1年次	開講学期	前期	単位数	2	必修・選択の別	必修
免許・資格要件	医療管理秘書士／診療実務士必修								
授業形態	講義	履修条件							
実務の経験を有する教員担当科目		実務の経験内容及び科目との関連							
教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分								
	科目に含めることが必要な事項								

授業の主題	必要な情報の所在を知り、正しい方法で入手するための知識と技術を身につける。	課題等への対応（フィードバックの方法等）	提出物については、教員が添削し返却した際に解説を行う。
授業の方法	講義形式で実施するが、必要に応じて1人1台のパソコンを使用した検索実習を行う。	アクティブ・ラーニングの実施方法	情報検索や著作権についてグループディスカッションを行う。

回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	ガイダンス、テキストの読み方、学内情報の探し方	テキスト1章「ノートのとり方」、2章・3章「テキストの読み方」を読んでおく
第2回	情報の探し方、参考図書の使い方（辞書・事典類）	テキスト6章「資料の探し方」を読んでおく
第3回	インターネットによる情報検索：Webデータベースの活用法	テキスト7章「大学図書館の使い方」を読んでおく
第4回	インターネットによる情報検索：Opacの活用、図書の探し方	授業内容の要点整理
第5回	インターネットによる情報検索：ブラウザ、検索エンジン、特殊な検索方法 情報の収集と発信：プレゼンテーションについて	情報検索の課題
第6回	情報の収集と発信：プレゼンテーションについて 図書館の機能、資料の探し方、図書館探検	情報検索の課題
第7回	図書館の機能、資料の探し方、図書館探検	情報検索の課題
第8回	インターネットによる情報検索：白書、統計データ等の根拠データの探し方 情報検索に関するグループディスカッション	PowerPointの使い方を復習しておく

回数	授業計画	事前・事後学修
第9回	ネット上のコミュニケーション術	授業内容の要点整理
第10回	レポートの書き方について①自分の判断の根拠となる情報を探す	授業内容の要点整理
第11回	情報モラル：著作権の基礎、引用、剽窃等 情報モラル：要点の確認とフィードバック、情報モラルに関するグループディスカッション	授業内容の要点整理
第12回	レポートの書き方について②Wordでのレポート作成方法 レポート作成課題(1)　テーマを決める、問いと主張、根拠データを探す	授業内容の要点整理
第13回	レポート作成課題(2)　レポートの構成、執筆、推敲	テキスト4章・5章の「レポートの書き方」を読んでおく
第14回	レポート作成課題(3)　レポートの執筆、推敲、質疑応答、プレゼン準備	レポートの作成と発表準備
第15回	作成したレポートについて、プレゼンテーション	発表準備
		事前・事後学修時間（分／授業1回）：180分／授業1回

教科書［書名／著者名／出版社］	大学生　学びのハンドブック［6訂版］／世界思想社編集部／世界思想社	受講生へのメッセージ	氾濫する情報の中から、自分が本当に必要とするものを的確に探し出すための知識と技能を身につけてください。
参考書［書名／著者名／出版社］	なし		

評価基準																			
		学修成果の大分類	学修成果の中分類［10の力］	学修成果の配点比率（%）	評価方法の配点比率（%）						学修成果の小分類			尺度				
					定期試験	臨時試験	提出物	発表内容	受講態度	実習評価	学修成果の到達目標	修得する能力	評価方法／評価指標	レベル５（Ｓ：100～90%）	レベル４（Ａ：89～80%）	レベル３（Ｂ：79～70%）	レベル２（Ｃ：69～60%）	レベル１（Ｆ：59%以下）
観点	尽心	態度・志向	①学習意欲	20			10		10		提出日を守り、欠席後のフォローができる。疑問があれば積極的に質問できる	真面目さ、自己管理力	提出物の厳守、授業や課題への取り組み	全ての課題を期日までに提出し、自主的に欠席後のフォローができる	全ての課題を期日までに提出したが、期日に遅れた課題が10%程度あり。自主的に欠席後のフォローができる	全ての課題を期日までに提出したが、期日に遅れた課題が20%程度あり。欠席後のフォローが遅れた	全ての課題を期日までに提出したが、期日に遅れた課題が30%程度あり。自主的に欠席後のフォローができな	課題を提出しない。欠席後のフォローを行わない
			②規律性															
	創造	知識・技能	③知識	20			20				情報検索に必要な知識を身につけ、正しく活用することができる	専門的知識	提出物の内容	情報検索に必要な知識を十分有しており、目的の情報を効率よく見つけることができる	情報検索に必要な知識を十分に有しており、目的の情報を見つけることができる	情報検索に必要な知識を有しており、目的の情報を見つけることができる	情報検索に必要な知識をある程度有しており、目的の情報を見つけることができる	情報検索に必要な知識が不十分であり、目的の情報を見つけることができない
			④技能															
		思考・判断	⑤情報活用能力	30			30				情報モラルの知識を身につけ、ドキュメント作成に活用することができる	情報倫理	提出物の内容	情報モラルに関する知識を十分に有しており、他者に説明できる	情報モラルに関する知識を十分に有しており、他者にある程度説明できる	情報モラルに関する知識を有しており、他者に説明できる	情報モラルに関する知識をある程度有しており、他者に説明できる	情報モラルに関する知識が不十分であり、他者に説明できない
			⑥課題解決力															
		表現	⑦言語活用能力	30			30				作文とレポートの違いを理解し、根拠に基づき自分の主張を展開することができる	書く力	提出物（レポート）の内容	適切な根拠に基づき、自分の意見を主張することができる。	根拠に基づき、自分の意見を主張することができる	自分の意見を主張することができるが、根拠が弱い	自分の意見を主張しているが、根拠が明確ではない	自分の意見を主張できない。根拠を示さない
			⑧コミュニケーション力															
	実践	行動・応用	⑨主体性															
			⑩協働性															
合計				100			90		10									